

「今の市庁舎の課題を 挙げてみよう」

～第1回市民会議より～

盛岡市

1

第1回市民会議について、ご報告します。

第1回市民会議では、市庁舎の現状を把握・整理することを目的に「今の市庁舎の課題を挙げてみよう」をテーマに今の市庁舎の「良いところ」と「課題」について話し合いました。

第1回市民会議の概要

- 日時 令和4年7月2日(土)
午後1時30分から4時30分まで
- 場所 勤労福祉会館5階大ホール
- 人数 30人(5人×6グループ)
- 進め方 グループごとに**役割分担**(進行、発表者、記録係)し、まずは、個人ごとに今の市庁舎の「よいところ」と「課題」を付箋に**書き出**しました。その後、個人意見を紹介しながら**意見交換**を行い、グループ内の意見を整理し、**発表**しました。

2

第1回市民会議の概要ですが、今年の7月2日にこの会場で行いました。人数は30名、6班に分かれて意見交換を行うという形で実施しました。

私たちが整理した 「今の市庁舎の良いところ」

第1回市民会議より

3

市庁舎の良いところについて、ご紹介します。
たくさんの意見がありましたので、時間の都合上、主なもののだけをかいつまんでご紹介します。

良いところ	課題
①立地性	①庁舎の分散
②交通(アクセス)の利便性	②交通(アクセス)の課題
③歴史・文化	
④庁舎内の環境	③庁舎内の環境
⑤庁舎外の環境(周辺環境)	④庁舎外の環境(防災)
	⑤市民サービス

「良いところ」と「課題」を5項目で整理分類しました。中には、同じ項目で良いところと課題の両方の意見が出るケースがありました。立場や視点の違いが多様だなということが分かりました。

良いところ

- ①立地性
- ②交通(アクセス)の利便性
- ③歴史・文化
- ④庁舎内の環境
- ⑤庁舎外の環境(周辺環境)

良いところ5項目について意見を紹介します。

①立地性

- ・市の中心部(大通り、桜山など商業地がある)
- ・中央通りの真正面(眺めがよい)
- ・官公庁が近い
- ・さんさパレードの出発地点などシンボリック的存在

6

まずは立地性です。

市の中心部にある、中央通りの正面、眺めが良い、官公庁が近い、さんさパレードの出発点など、シンボリックな存在の意見でした。

市の中心部とは何かという議論がありました。市役所があるから中心部なのではなく大通り、繁華街に近いということが評価されました。

②交通(アクセス)の利便性

- ・バス路線が豊富でどこからでも行きやすい
- ・駅から複数バス路線がある

7

2つ目の交通アクセスの利便性についてですが、バス路線が豊富でどこからでも行きやすい、複数のバス路線があるといったバス路線に関する高評価でした。

後半の課題で、マイカーや鉄道でのアクセスに関する意見が出てきますが、そういったところと対照的になっております。

③歴史・文化

- ・歴史ある街並みが近くにある
- ・県民会館、公会堂などが近い
- ・石割桜、盛岡城跡公園などの名所が近い
- ・歴史的観光スポットが豊富

8

次に歴史・文化についてですが、歴史ある街並みが近くにある、県民会館、公会堂などが近い、石割桜、盛岡城跡公園などの名所が近い、歴史的観光スポットが豊富などの意見がありました。

このあたりの意見は非常に多く、今の市庁舎を肯定する意見の多くはこうした点に集中していたという印象です。

④庁舎内の環境

- ・椅子が多い(休める)
- ・窓口配置が分かりやすい
- ・60年間大切に使用している
(耐震補強、トイレ改修等)

9

次に庁舎内の環境についてですが、椅子が多く休むことができる、窓口配置が分かりやすい、60年間大切に使用してきた、といった意見が出ております。

また後半の課題のところでは、逆に案内表示が分かりづらいという意見もあり、主観的な面はあるかもしれませんが、少なからず市民の皆さんが愛着のようなものを感じていると思わせる意見でした。

⑤庁舎外の環境(周辺環境)

- ・中津川の風景
- ・公園が近い
- ・緑に囲まれている
- ・並木道の風景

10

5つ目は、庁舎外の環境、周辺環境ですが、中津川の風景、公園が近い、緑に囲まれている、並木道の風景といった意見が出ております。

先ほどの歴史文化と密接に関連している意見ですが、多くの市民が周辺の緑や景観に親しみを感じているということが分かる意見でした。

私たちが整理した 「今の市庁舎の課題」

第1回市民会議より

11

後半部分の発表を担当します。よろしくお願いいたします。

私たちが整理した「今の市庁舎の課題」について、参加者から出された意見を紹介します。

課題

- ①庁舎の分散
- ②交通(アクセス)の課題
- ③庁舎内の環境
- ④庁舎外の環境
- ⑤市民サービス

先ほども説明がありましたが、前半で挙げた「良いところ」になるべく対比できるように5つの項目に課題を分類してみました。

①庁舎の分散

- ・他の部署と遠距離
- ・分庁舎に分かれすぎ
(分かりにくい、不便、職員も非効率)

13

1つ目ですが、庁舎が分散しているという課題です。

他の部署と距離が離れていたり、分庁舎が多いため利便性が低く、希望するサービスを一度の来庁で完結できないという意見がこのテーマでは多く挙げられていたように思います。

②交通(アクセス)の課題

- ・ 駐車台数が少なく、入口が分かりづらい
- ・ 正面入り口が狭く、タクシーが入りにくい
- ・ 駐車場待ちの車で、周辺道路が混雑する
- ・ 鉄道アクセスに課題

14

2つ目はアクセスの課題です。

各グループから一番多く挙げられていたのが駐車場に関する課題だと思います。現在の庁舎は駐車場の台数が少なく、その影響で周辺道路の混雑を招いてしまっているということもあるようです。

また、鉄道アクセスについても、そもそも電車で盛岡まで来るのが大変だという方や盛岡駅から遠く不便だという声もありました。

③庁舎内の環境

- ・老朽化
- ・全体的に暗い(美しくない、清潔感に乏しい)
- ・庁舎内が狭い
- ・案内表示が分かりづらい
- ・雰囲気固い(木材等がなく、温かみがない)

15

3つ目は庁舎内の環境です。

これについても意見が色々あったのですが、まとめると「庁舎の老朽化」ということに集約できるのではないかと思います。

全体的に庁舎内が暗い、美しくない、清潔感が足りない。そのほかには、木材等の利用が少ないせいか、温かみが少なく親しみの持てる庁舎ではないという考えを持っている方が多いようです。

市庁舎内の狭さについては、職員の方々の執務室の課題も挙げられていました。

また、「良いところ」で、窓口の表示が分かりやすいという意見が挙げられていましたが、一方で案内表示が分かりにくく利用しづらいという声もあるようです。

④庁舎外の環境(防災)

- ・緊急時に災害対応ができるのか？
 - 洪水浸水想定区域内にある
 - 消防本部と遠距離のため、連携に不安

16

4つ目は庁舎外の環境です。

洪水浸水想定区域内にあるということに加え、消防本部と距離が離れてしまいましたので、有事の際に互いの連携や対応ができるのかといった点を不安に感じている方が多いようでした。

⑤市民サービス

- ・各窓口が分かりにくい
- ・待合室が狭い
- ・ユニバーサルデザインになっていない
(外国人、障がい者に不便)
- ・子どもを預ける、遊ばせる場所がない
- ・DX化していない
- ・省エネや温暖化対策が講じられていない
- ・複数の銀行や郵便局がない

17

5つ目は市民サービスに関する課題です。

各窓口の場所や用途が分かりにくい、先ほど、一度の来庁ですべての目的を済ませられないといった意見がありました。が、そういった面で、使いにくさを感じているようです。

ほかには誰にでも使いやすいデザインではない、ユニバーサルデザインではないという点で、外国人や障がい者の方にも不便な庁舎であると感じている方が多いようです。

また、お子さんを連れて行きにくいですとか、デジタル化されていないという意見も多く挙げられました。

私たちが整理した
「今の市庁舎の良いところと
課題」を新市庁舎の整備に
つなげてほしい。

第1回市民会議より

18

以上が、私たちの考えた「今の市庁舎のよいところと課題」でございます。

各班の皆さんから様々な意見が挙げられましたが、市庁舎のことだけではなく、盛岡市のことを考えて意見を出していただいたと思いますので、今後の市庁舎の整備に私たちの声をつなげていただきたいと思います。

以上で第1回市民会議の報告を終わります。ありがとうございました。